

(5) 年度別国庫補助金交付額、交付対象校

交付年度	高等学校		盲学校		ろう学校		養護学校		計	
	交付額	対象校	交付額	対象校	交付額	対象校	交付額	対象校	交付額	対象校
29	千円 516	5	千円 30	1	千円 30	1	千円 —	—	千円 576	7
30	2,575	25	70	2	43	1	—	—	2,688	28
31	2,363	23	34	1	66	2	—	—	2,463	26
32	2,452	24	50	1	98	2	—	—	2,600	27
33	3,159	22	53	1	100	2	—	—	3,312	25
34	3,132	25	105	3	41	1	—	—	3,278	29
35	3,533	24	41	1	105	3	—	—	3,679	28
36	3,915	27	—	—	—	—	87	1	4,002	28
37	7,275	40	240	4	240	4	90	1	7,845	49
38	6,284	34	210	4	240	4	61	1	6,795	43
39	5,550	27	—	—	80	1	60	1	5,690	29
40	6,200	41	265	4	252	4	100	2	6,817	51
41	6,899	32	400	4	—	—	100	1	7,399	37
42	8,500	39	—	—	400	4	200	2	9,100	45
43	11,018	43	800	4	—	—	200	1	12,018	48
44	9,392	36	—	—	100	1	200	2	9,692	39
計	82,763	467	2,298	30	1,795	30	1,098	12	87,954	539

(6) 数学科特別設備

昭和45年10月に告示された高等学校学習指導要領において、数学科の中に電子計算機教育が位置づけられた。これに伴ない数学教育設備を充実させるため、昭和45年6月1日に理科教育振興法施行令の一部を改正する政令および省令により、高等学校数学科特別設備の充実に関する予算化がなされた。

県段階においても国の予算に見合う予算化をして、昭和45年度においては、次のように卓上式電子計算機の整備をした。

機種名	キャノン (キャノラ 164P)	ソニー ソバックス 1cc-2500	シャープ コンベット 361p
購入数	25	18	20
配布数	24	18	20

第7節 産業教育

昭和45年度は、電子計算機を中心とする情報処理技術の進展に伴い、これに関する理解を深めるとともに、産業教育担当教員の資質の向上に努力した。

(1) 農業教育においては、

- ・地域生産分担の重要性を理解させ、指導内容の精選集約と指導方法の改善に努めた。
- ・実験・実習を通じ、創造能力の育成をはかり、経営的技術の開発に努めた。

(2) 工業教育においては、

- ・理論と実習の結合について、最適化が進められた。
- ・指導技術についての研究の気運がより高まった。
- ・情報処理教育の必要性について、認識が深まった。

(3) 商業教育においては、

事務の機械化など最近の新しい手法を積極的に取り上げ、特に情報処理教育のための新科目の研究に努めた。

(4) 水産教育においては、

- ・実験・実務を重視し、水産技術の開発に努めた。
- ・練習船の実習を通して、徳性のかん養に努めた。

(5) 家庭科教育においては、

ホームプロジェクトや、学校家庭クラブ活動の指導に関する研究を深めさせ、理論と実験・実習・実践との関連をはかり、基礎的技術の定着に努めた。

1. 産業教育に従事する教員の現職教育に関すること。

(1) 各種研修講座研修生の派遣

① 昭和45年度文部省主催産業教育指導者養成講座

部会	学校名	職名	氏名	会場	期間
農業	相馬農業高等学校	教諭	古川 恵庸	静岡大学	8月24日～8月29日
"	岩瀬農業高等学校	"	村上 利保	"	"
工業	平工業高等学校	"	鈴木 利長	東京工業大学	8月24日～8月29日
"	福島工業高等学校	"	亀岡 一俊	"	"
商業	福島商業高等学校	"	沢田 利夫	一橋大学	7月20日～7月25日
"	郡山商業高等学校	"	佐藤 兵衛	"	"
水産	小名浜水産高等学校	"	峰川 光生	かつお、まぐろ会館	7月24日～7月30日
家庭	小高農業高等学校	"	早川 光子	国立教育会館	8月17日～8月22日
"	湯本高等学校	"	舟生 地美	"	"
技術・家庭	会津若松市立第四中学校	"	引地 善美	"	8月3日～8月8日
"	小高町立金房中学校	"	高橋 文子	"	8月10日～8月15日